

この資料は、

— サンプルにつき省略 —

Plus (プラス)

の資料

Sample

Last Revised February 1, 2023

R5-2-1 版

H27(2015)-6-1 版からの変更:

Extend (BS&MS の資料へ移動, しばらくの間 Miscellaneous へ残します), Roll, Follow Your Neighbor, Relay the Deucey, Single Circle to a Wave, Crossfire, Chase Right, Spin Chain and Exchange the Gears, Miscellaneous: (1/4 tag formation と diamonds, Extend, Instead, Resulting).

H29(2017)-4-1 版からの変更:

Ping Pong Circulate, Coordinate, (Anything) and Spread, Fan the Top, Single Circle to a Wave, Cut the Diamond, Chase Right, Miscellaneous: Passing Rule.

H30(2018)-6-1 版からの変更:

3/4 Tag (BS&MS の資料へ移動), Coordinate (例の追加), Track 2, Miscellaneous: Extend を削除, Just/Only, T Bone.

H31(2019)-4-15 版からの変更:

Callerlab のリスト更新で teaching order (教える順番) に変更があり, この資料のコールの順番を変更しました. 右の wave から ... などと書いていたものを, 右手の wave からなどへ変更しました. 内容の変更: Triple Scoot, Coordinate, Spread, Diamond Circulate, Chase Right, Miscellaneous: Around, At the Heads, Behind, In Front of, Giggle, Half, Left, Recycle, Reverse, Roll to Face, Turn Around, Without Stop.

Plus へ進むあなたに

気のついたことにつき、xxx (サンプル公開のため) さんが Plus の資料に書かれたことをもとに、自分の反省を含めてまとめてみました。

- Basic と Mainstream のプログラムでも同じことですが、ワークショップやパーティーで分からなかったことは、資料を見るなり聞くなりして、確実に覚えるようにしましょう。
- ほほえみと笑顔で踊りましょう。難しくなると考えこんでこわい顔となりがちですが、ますますダンスが難しくなってしまいます。ダンスは楽しむためのものですから、いい顔をして楽しく踊ることを心がけましょう。
- スクエアダンスは、8人で動くものです。分かっている人だけが勝手に動いてしまったりは、どうしようもありません。分からなくて困っている人を助けてあげましょう。でも、引っぱったり押ししたりしてはいけません。指で示したり、簡単なヒントを言葉で言ってあげてください。強引なリードや口うるさいことでは、気分を害したり気まずくなってしまいます。
- もし、分からなくて流れからはずれてしまったときは、自分のセットの“といめん”を見て対角線の位置へ行く、他のセットを見て自分の位置へ行く、空いているところへとりあえず入るなどにより、回復することが可能です。分からなかったことは、その tip (チップ) が終わってからにして、踊り続けることが大切です。“といめん”とは、セットの中心に対して反対側の人、2組の女性にとっては4組の女性です。
- コールは、人間が行うものですから、あいまいなものもありますが、ルールがあります。動く範囲、だれがどうする、終わりのポジションは...など。コールを覚えることから全ては始まりますから、コールを確実に覚えましょう。
- 常に、フォーメーション (formation, 隊形) のどの位置にいるかを確認しましょう。フォーメーションが変われば、動くことも、動く方向も全く違って来るからです。1つのコールが終わったときのフォーメーションの確認は、次のコールを動くためにとても大切です。確実に手をとり合って、フォーメーションを確認しましょう。
- 指示された人は、“はい”と声を出して、手を高く挙げましょう。手を挙げることは、自分のためよりは他の人のために必要です。どこの位置の人が指示されているかが分かれば、誰と動くかも分かり、とても動き易くなります。
- 小さく踊りましょう。ともすればフォーメーションは広がりがちです。広がってしまうと、余計に歩く必要があり、次のコールに遅れますし、フォーメーションがバラバラになってしまうかも知れません。コールが終わってから中心へ動くのではないことに注意してください。それでは遅れてしまいます。終わるちょっと前に小さくする方向へ動くようにしてください。

スクエアダンスは、どのプログラムでも楽しいものでなくてはなりません。皆さんの努力で、もっともっと楽しいダンスにしようではありませんか。

目次

1. Acey Deucey	2	18. Explode and (Anything) (waves only)	28
2. Spin Chain the Gears	3	Explode (Anything)*	28
3. Grand Swing Thru	4	19. Crossfire	28
Grand Left Swing Thru*	5	20. Relay the Deucey	30
4. Triple Scoot	5	21. Linear Cycle (waves only)	31
5. Teacup Chain	6	22. Peel the Top	33
Four Ladies center for a Teacup Chain*	7	23. Diamond Circulate	34
No Ladies center for a Teacup Chain*	7	24. Cut the Diamond	35
Beer Mug Chain*	8	25. Single Circle to a Wave	37
Tea Mug Chain*	9	Single Circle*	37
6. Ping Pong Circulate	10	26. Trade the Wave	38
7. Load the Boat	11	27. Flip the Diamond	38
8. Peel Off	12	28. All 8 Spin the Top	39
9. Coordinate	14	29. Chase Right	39
10. (Anything) and Spread	17	Misc-1. 1/4 tag formation と diamonds	41
11. Track 2	19	Misc-2. Around	41
12. (Anything) and Roll	20	Misc-3. At the Heads	42
13. Follow Your Neighbor	21	Misc-4. Behind	42
14. Fan the Top	22	In Front of	42
15. Dixie Grand	24	Misc-5. Carefully	42
16. Spin Chain and Exchange the Gears	25	Misc-6. Courtesy Turn	42
Spin Chain and Double Exchange the Gears*	27	Misc-7. Diagonal	43
17. Explode the Wave	27	Misc-8. Down the Line	43
		Misc-9. Giggle	43
		Misc-10. Half	44

Once and a Half	44	Misc-34. Without Stop	56
Three Quater	45		
Once and Three Quater	46		
Misc-11. Individually	46		
Misc-12. Instead	46		
Misc-13. Jump	46		
Misc-14. Just / Only	47		
Misc-15. Left	47		
Misc-16. Lion	48		
Misc-17. Look 'er in the eye	48		
Misc-18. Move Along	49		
Misc-19. Ocean Wave / Facing Couples Rules	49		
Misc-20. Passing Rule	50		
Misc-21. Recycle	52		
Misc-22. Red Hot / Ice Cold	52		
Misc-23. Resulting Ends	52		
Misc-24. Reverse	53		
Misc-25. Roll to Face	53		
Misc-26. Same Position Rule	53		
Misc-27. Same Sexes	53		
Misc-28. Star Promenade	53		
Misc-29. T Bone Formation	54		
Misc-30. Too	54		
Misc-31. Turn Around	55		
Misc-32. Upside Down	55		
Misc-33. Yellow Rock	55		

この資料は、Plus (プラス) のプログラムで使われるコールについて、Callerlab の Teaching Order (教える順番) でコールの動作を説明したものです。

Mainstream (メインストリーム) や Advanced (アドバンス) や Challenge (チャレンジ) の“プログラム (program)” のことを、以前は“レベル (level)” といいました。まだレベルの言葉も使われています。

スクエアダンスの活動は、次のように 10 のプログラムに分かれて行われています。プログラムが進むにつれ、コールやコンセプトなど覚えることは多くなりますが、変化や意外性を多く楽しめるようになります。

<i>Basic 1, 2</i>	(ベーシック 1, 2)
<i>Mainstream</i>	(メインストリーム)
<i>Plus</i>	(プラス)
<i>Advanced 1</i>	(アドバンス 1)
<i>Advanced 2</i>	(アドバンス 2)
<i>Challenge 1</i>	(チャレンジ 1)
<i>Challenge 2</i>	(チャレンジ 2)
<i>Challenge 3A</i>	(チャレンジ 3A)
<i>Challenge 3B</i>	(チャレンジ 3B)
<i>Challenge 4</i>	(チャレンジ 4)

略して、A1, A2, C1, C2, C3A, C3B, C4 と呼ばれます。アドバンスと言ったときは、A2 を指しますが、単に A (エー)、またはチャレンジあるいは単に C (シー) と呼ぶと、どのレベルを指しているかが明確ではありません。C3 は A と B の 2 つに分かれていますが、単に C3 と言うときは C3B となります。

この資料では、Plus の各々のコールについて、様々なフォーメーション (formation, 隊形) からの例を説明していますが、まず基本的なフォーメーションからの動作を覚えてください。例えば Acey Deucey では、2 つの平行な wave と two faced line の例が基本です。講習のときも、まず基本を覚えて、それから応用へ進むのが普通でしょう。

この基本の動作のことを、Callerlab では Standard Application (スタンダード アプリケーション) といい、応用のことを、Extended Application (エクステンデッド アプリケーション) といいます。

応用については、あなたがどのプログラムで踊るのかで、覚えるかどうかを決めればよいと思います。次のプログラムのアドバンスへ進むときには、“かなり難しい例” は別として、応用のものも知っている必要があるでしょう。

DBD (Dance By Definition) とは、言葉の意味は“定義で踊る” ということですが、“体で覚えたダンス” でなく、“応用を含んだ、普通はしないような難しいものも出ますよ” というダンスです。むかし使われた APD (All Position Dance) も同じことです。

Extended Application - APD - DBD ではいろいろなことが行われますが、Standard Application では基本的な場所からしかコールされません。例えば Square Thru は男性が左

側にいる向かい合ったカップルのフォーメーションからしかコールされません。DBD では男性が右側にいるところや男性どうし女性どうしのカップルや ocean wave からコールされます。

本文中の英字のイタリックと日本語のゴシックは、索引に現れる言葉です。

見出しのコールの名前に * が付いたものは、Callerlab のリストにはないものです。

1. Acey Deucey (エーシー デューシー)

Acey Deucey は、1993年12月のリストの改訂で Advanced 1 (A1) から Plus へ移りました。

Acey Deucey は、エーシー デューシーですが“エイスイー ドゥースイー”のように発音します。Acey Deucey は、トランプの Ace (1) と Deuce (2) に関係のある言葉です。

いろいろなフォーメーションから ends は Circulate を、centers は Trade を行います。

まず普通の使い方、ocean waves と two faced lines から:



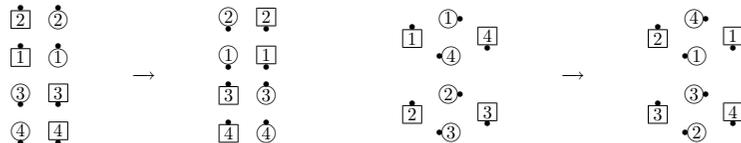
次に応用で、inverted lines と 3x1-lines から:



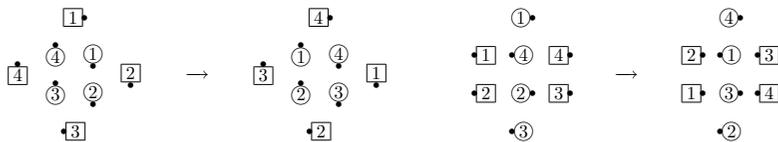
Line で centers が同じ方を向き ends どうしも同じ方を向いた line を、inverted line (インバーテッドライン) といいます。Line で3人が同じ方を向いていて逆を向いている人は1人の line を、3x1 line (スリーバイワンライン) といいます。

Two faced line と 3x1 line からの例では、heads は手をつないだまま動きます。

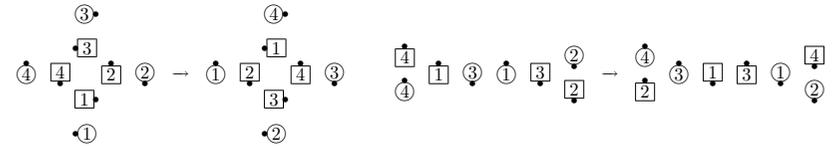
次に、使われる頻度は少ないですが、double pass thru の終わったフォーメーション (completed double pass thru formation といいます) と、diamond から:



同じように galaxy と 3/4 tag formation から (右の例では、ends はカラムにいると考えます):



Thar と I formation から:



左の例では、男性が Trade をしますが、Left Hand Star 1/2 で動きます。

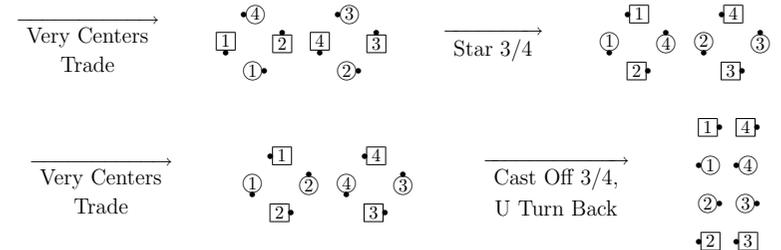
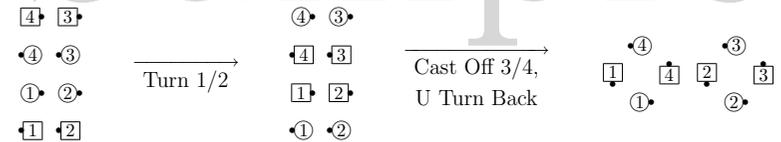
2. Spin Chain the Gears (スピン チェイン ザ ギアーズ)

Spin (スピン) は、急速に回転させることですが、スクエアダンスでは 3/4 回を意味することが多くあります。Chain は鎖で、Gears は歯車のギアです。

Spin Chain the Gears (スピン チェイン ザ ギアーズ) の基本のコールは、Spin Chain Thru (スピン チェイン スルー) です。Spin Chain Thru の拡張のコールは数多くありますが、Spin Chain the Gears は、もっとも代表的です。

さて Spin Chain the Gears は 2つの平行な wave から、1) Arm Turn 1/2 をし、2) centers が Cast Off 3/4 をする間に、ends は U Turn Back をします。次に、3) 新しい wave の centers が Trade をし、4) each side で Star をつくり 3/4 回ります。そして、5) wave の centers が Trade を行い、6) wave の ends と Cast Off 3/4 をする間に、外側の人は U Turn Back します。

Spin Chain the Gears の始めの Arm Turn 1/2 の後の動きは、後ろから行っても同じ動きになっています。その真ん中の動きは Star 3/4 です。

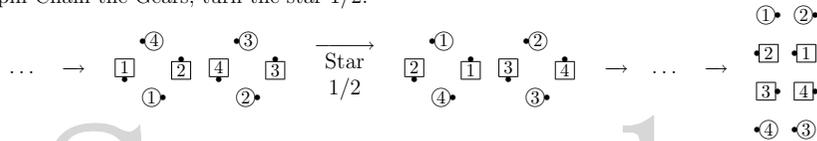


外側での U Turn Back が2回ありますが、1回目の U Turn Back は star をつくるために内回りとなり、2回目の U Turn Back は star から wave の ends になるために外回りとなります。Star では diamond とは違い、幅も深さも2ポジションとなっています。Diamond では、centers の長さは2ですが、points の長さは3です。

さて、2 回目の U Turn Back について、Callerlab ではこのように star から離れるように外回りと言っています。一方、star は内回りに回転しているので、U Turn Back は内回り、という考えがあります。コーラーとしては、“2 つの考えがあるものはコールしない” ですが、コールされたら、どちらを考えてのコールなのか、考えて動かなければなりません。内回りに動いて、もし次のコールが Roll で、その次のコールが動けなかったら、U Turn Back しはどうでしょうか。

個人的な意見では、2 回目の U Turn Back も内回りが良いと思います。Spin Chain the Gears の始めの Arm Turn を除いた動きは、後ろから動きをたどっても、同じになっています。始めと終わりの動きは同じ方が自然です。また、Spin Chain the Gears の “ends U Turn Back, centers Cast Off 3/4 は Fan Back (C4) というコールです。Fan Back は diamond や line からの他に 1/4 tag または 3/4 tag からも行いますが、このとき ends は外回りではなく普通の U Turn Back です。フォーメーションにより回り方が違うことはおかしいと思います。

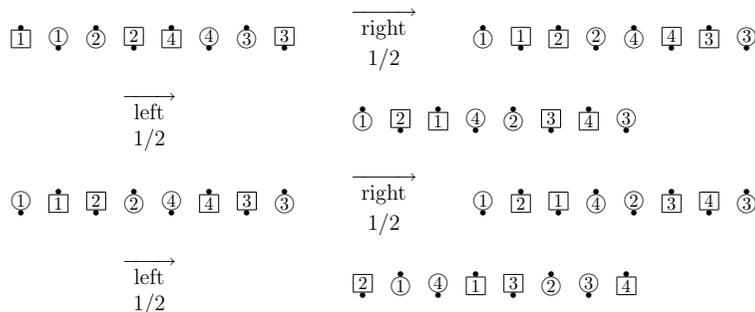
Spin Chain the Gears, turn the star 1/2:



この Spin Chain the Gears turn the star 1/2 の例では、Star 3/4 を Star 1/2 にします。左の図は Star 1/2 の前、真ん中の図は Star 1/2 の後、右の図は Very Centers Trade とその後の Centers Cast Off 3/4 - Ends U Turn Back をして、コールを終わらせたところです。同じような例として、Spin Chain the Gears don't turn the star, Spin Chain the Gears turn the star 1/4 があります。Spin Chain the Gears don't turn the star では、Very Centers が 2 回続けて Trade をすることになります。

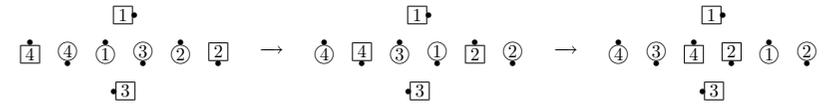
3. Grand Swing Thru (グランド スイング スルー)

Grand (グランド) は、グランドピアノのように “大きな” という意味で、Grand Swing Thru (グランド スイング スルー) では、tidal wave (6人以上の ocean wave) から、右手をとっている人全員で 1/2 回り、左手をとった人全員で 1/2 回ります。



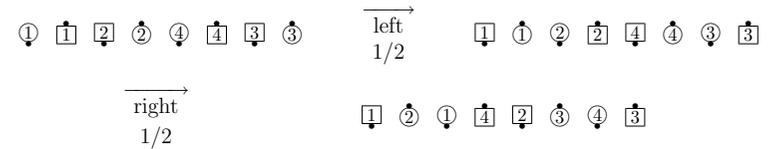
Swing Thru は 4 人で行うものですが、Grand Swing Thru は全員で行うものです。

Wave of 6, Grand Swing Thru:



Grand Left Swing Thru* (グランド レフト スイング スルー)

Grand Left Swing Thru (グランド レフト スイング スルー) では、全員左手で 1/2 回り、全員右手で 1/2 回ります。



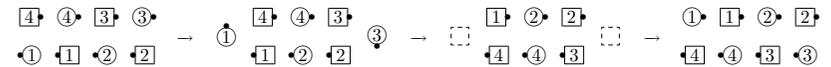
4. Triple Scoot (トリプル スカート)

Triple Scoot は、11/1997 のリストの改訂でプラスからアドバンスへ一時的に移りましたが、正式には移りませんでした。そして、11/2001 のリスト改定でアドバンスのリストへ入りました。このため、どのリストにもない時期がありました。さらに、9/2021 のリスト改訂で Plus に加わりました。

Triple (トリプル) は、“3つ” という意味で、double (ダブル) の次です。Scoot (スカート) は、Scoot Back (スカートバック) の Scoot です。

Column (カラム) から、1 番目の人は、Scoot Back の外を向いている人の動きを、2-3-4 番の人は、Scoot Back の中を向いている人の動きを行います。この手をとって回ることを3か所で行うことが、triple の “3つ” という意味です。

Scoot Back の回るときの手のとりかたは、forearm turn (フォアアーム ターン, Allemande Left の手のとり方) ですが、チャレンジで行っているように、握手するようにとっている人も多くいます。



Triple Scoot のとき、ダンサーが Rooty Toot Toot (ルーティトゥー トゥート) という習慣があります。これは、言葉には意味はないですが、triple が3つなので3つの単語で、韻をふんで(終わりの音が同じになっていること) います。

Triple Scoot and Roll:

Triple Scoot:



左の例の Roll (ロール) で向きを変える人は、外の動きをした人だけです。他の人は、最後はまっすぐ前進ですから、向きを変えません。右の例は難しい例で、3か所で Arm Turn ができる場所を探します。

5. Teacup Chain (ティーカップ チェイン)

Teacup Chain (ティー カップ チェイン) は4つのパートから成り、Squared Set より “Head ladies center for a Teacup Chain” のようにコールされます。

(1) この場合 head の女性が Star by the Right 3/4, すなわち squared set の中へ入り右手で回り1つ右のカップルのところへ行き、男性 (corner) と左手で回ります。同時に side の女性は1つ右のカップルのところへまっすぐに行き、男性 (corner) と右手で回ります。

(2) head の位置へきた side の女性が squared set の中へ入り、Star by the Left 1 & 1/4 をし、右のカップルへ行き男性と右手で回ります。同時に side の位置へきた head の女性は右のカップルのところへ行き、男性と右手で回ります。

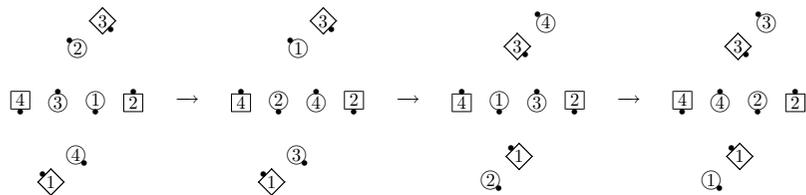
(3) head の女性が Star by the Left 1 & 1/4, すなわち左手で回り1つ右のカップルのところへ行き、男性と右手で回ります。side の女性は1つ右へ行き、男性と左手で回ります。

(4) head の位置へきた side の女性が Star by the Right 3/4 をし、同時に side の位置へきた head の女性は右へ行き、全員オリジナルパートナーと Courtesy Turn をします。

最後に “Turn partner left, Boys Right Hand Star 1/2” のように、Courtesy Turn 以外の動きが指示されることがあります。

Star は hands up で行い、回るときは forearm turn で行います。

覚え方として、コールを始めるときに指示された女性の位置へきたら中へ入り、そうでないときは circle に沿って右へ行きます。中へ入る人は1つ右の位置まで回りますが、3/4 の場合と 1 & 1/4 の場合があります。女性全員が右で始めることを覚えることも大切です。



この1番左の図は、head ladies が Right Hand Star 3/4, side ladies は右へ行き右手をとったところ です。

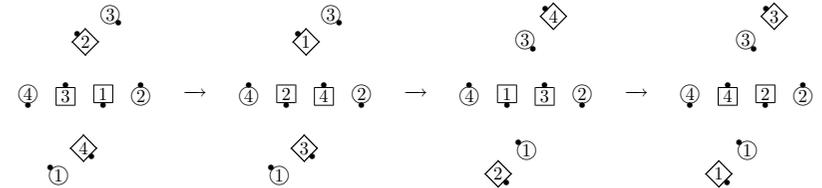
左から2番目の図は、side ladies が右手で回った後 Left Hand Star 1 & 1/4, head ladies は左手で回った後、右へ行き右手をとったところ です。

左から3番目の図は、head ladies が右手で回った後 Left Hand Star 1 & 1/4, side ladies は右手で回った後、右へ行き左手をとったところ です。

1番右の図は、side ladies が左手で回った後 Right Hand Star 3/4, head ladies は右手で回った後、右へ行き左手をとったところ です。この後 Courtesy Turn をします。

女性の手は右左と交互になりますが、男性はそうでなく、この例で head gents は Right - Right - Left - Left に、side gents は Left - Right - Right - Left となります。

“Turn your partner left Full Turn, Head gents center for a Teacup Chain, Side gents go to the Right” のようにコールされた場合は、男性が1つずつ右へ動きます。



この1番左の図は、head gents が Right Hand Star 3/4, side gents は右へ行き右手をとったところ です。

左から2番目の図は、side gents が右手で回った後 Left Hand Star 1 & 1/4, head gents は左手で回った後、右へ行き右手をとったところ です。

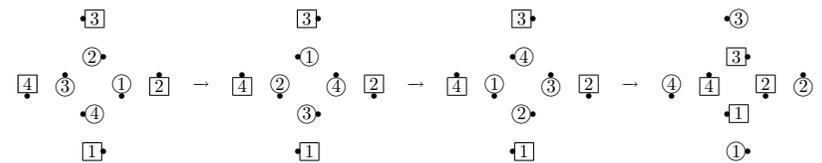
左から3番目の図は、head gents が右手で回った後 Left Hand Star 1 & 1/4, side gents は右手で回った後、右へ行き左手をとったところ です。

1番右の図は、side gents が左手で回った後 Right Hand Star 3/4, head gents は右手で回った後、右へ行き左手をとったところ です。この後、女性が男性を回すように Courtesy Turn をし、女性が左側で男性が右側のカップルとなります。

男性の手は右左と交互になりますが、女性はそうでなく、この例で head ladies は Right - Right - Left - Left に、side ladies は Left - Right - Right - Left となります。

Four Ladies center for a Teacup Chain* (フォー レイディーズ)

- (1) 女性全員で Star by the Right 3/4 をし、男性と左手で回ります。
- (2) 女性は右へ行き男性と右手で回ります。
- (3) 女性全員で Star by the Left 1 & 1/4 をし、男性と右手で回ります。
- (4) 女性は右へ行き男性と左手をとり、Courtesy Turn をします。



これらの図は、女性が右にいる男性のところへ行き手をとったところ です。そこからとった手で回ります。Star で次の場所へ行くことと、円周上を進むことが交互になります。

No Ladies center for a Teacup Chain* (ノー レイディーズ ...)

この No Ladies center for a Teacup Chain は、Four Ladies center for a Teacup Chain と比較すると、コールされる頻度は少ないですが、述べておきます。

- (1) 女性は右へ行き男性と右手で回ります。
- (2) 女性全員で Star by the Left 1 & 1/4 をし、男性と右手で回ります。
- (3) 女性は右へ行き男性と左手で回ります。
- (4) 女性全員で Star by the Right 3/4 をし、男性と Courtesy Turn をします。



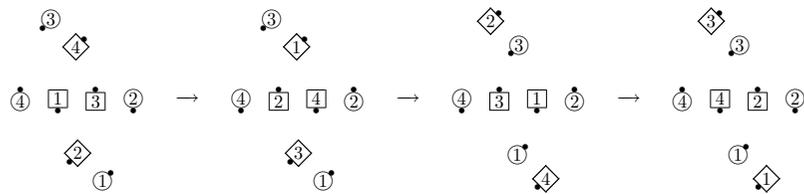
これらの図は、女性が右にいる男性のところへ行き手をとったところです。そこからとった手で回ります。円周上を進むことと、Star で次の場所へ行くことが交互になります。

1つ前の Four Ladies center では、全員中へ入り Star を作ることから始めますが、この No Ladies center では、誰も中へ入らずに、全員右へ行くところから始めます。

Beer Mug Chain* (ビア マグ チェイン)

この Beer Mug Chain は、Plus およびどのリストにもありませんので、コールされる頻度は少ないですが、述べておきます。

昔アメリカでは、男性は紅茶を飲まなかったそうで、Teacup Chain では普通女性が動きます。これに対し、男性が動くときは Beer Mug Chain とコールされることもあります。Beer Mug (ビアマグ) はビールを飲むジョッキのことです。例えば、“Head gents center for a Beer Mug Chain” のようで、Beer Mug Chain では、男性は左手から始め、左の女性の方へ動いて行きます。



この1番左の図は、head gents が Left Hand Star 3/4, side gents は左へ行き左手をとったところです。

左から2番目の図は、side gents が左手で回った後 Right Hand Star 1 & 1/4, head gents は右手で回った後、左へ行き左手をとったところです。

左から3番目の図は、head gents が左手で回った後 Right Hand Star 1 & 1/4, side gents は左手で回った後、左へ行き右手をとったところです。

1番右の図は、side gents が右手で回った後 Left Hand Star 3/4, head gents は左手で回った後、左へ行き右手をとったところです。この後、逆回りの Courtesy Turn をします。女性が右側で男性が左側の動きになります。

逆回りの Courtesy Turn は Plus までのリストにありませんが、説明しておきます。通常の Courtesy Turn では、左側の人が左手を“手の平が上を向くように”前へ出し、右側の人は左手を“手の平が下を向くように”前へ出して手の平を合わせ、2人でとった手の方向へ回ります。逆回りの Courtesy Turn は Reverse Courtesy Turn で、右側の人が右手を“手の平が上を向くように”前へ出し、左側の人は右手を“手の平が下を向くように”前へ出して手の平を合わせ、2人でとった手の方向へ回ります。

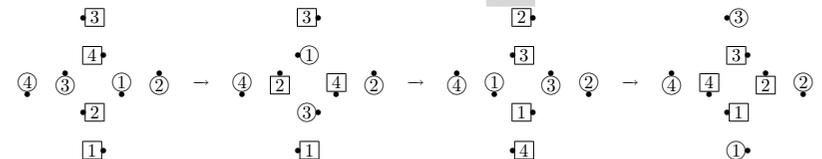
男性の手は左右と交互になりますが、女性はそうではなく、この例で head ladies は Left - Left - Right - Right に、side ladies は Right - Left - Left - Right となります。

Tea Mug Chain* (ティー マグ チェイン)

この Tea Mug Chain は、Plus およびどのリストにもありませんので、コールされる頻度は少ないですが、述べておきます。

Teacup Chain と Beer Mug Chain の組み合わせで、女性は Teacup Chain を、男性は Beer Mug Chain を行います。例えば、“Head ladies center for a Tea Mug Chain” では、

- (1) head の女性は Star by the Right 3/4 をし side の女性と左手で回り、side の男性は左へ行き head の男性と左手で回ります。
- (2) side の男性は Star by the Right 1 & 1/4 をし side の女性と左手で回り、head の女性は右へ行き右手で回ります。
- (3) head の女性は Star by the Left 1 & 1/4 をし side の女性と右手で回り、side の男性は左へ行き head の男性と右手で回ります。
- (4) side の男性は Star by the Left 3/4 をし、右手をとり逆回りの Courtesy Turn を、head の女性は右へ行き左手をとり Courtesy Turn をします。



この1番左の図は、head ladies が Right Hand Star 3/4, side gents は左へ行き左手をとったところです。

左から2番目の図は、side gents が左手で回った後 Right Hand Star 1 & 1/4, head ladies は左手で回った後、右へ行き右手をとったところです。

左から3番目の図は、head ladies が右手で回った後 Left Hand Star 1 & 1/4, side gents は左手で回った後、左へ行き右手をとったところです。

1番右の図は、side gents が右手で回った後 Left Hand Star 3/4, head ladies は右手で回った後、右へ行き左手をとったところです。この後 Courtesy Turn をしますが、sides は逆回りの Courtesy Turn をします。

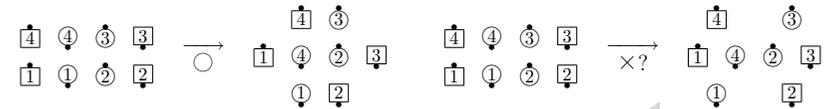
この例で、head ladies と side gents の手は左右交互になりますが、head gents は Left - Right - Right - Left に、side ladies は Left - Left - Right - Right となります。

Miscellaneous (その他)

ここでは, Basic 1, 2, Mainstream, Plus のリストだけでは足りない補足的な用語につき, “Basic 1, 2 & Mainstream —ベーシックとメインストリーム— の資料” と, この Plus の資料のここまででは説明し切れなかったものを, まとめておきます.

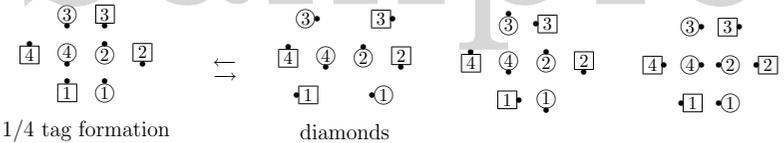
Misc-1. 1/4 tag formation と diamonds (クォーター タッグフォーメーション と ダイヤモンド)

Extend について, 8人のフォーメーションでの4人のコールということについて, 考えてみましょう.



Extend は4人のコールなので, 右の例のようになります. そして, 左の例の結果のように adjust (アジャスト, 調整) します.

1/4 tag formation と diamonds は, ends にとって, 位置が 1/2 ずれています. Diamonds から ends が 1/4 向きを変えると 1/4 tag formation になり, 逆に 1/4 tag formation から ends が 1/4 向きを変えると diamonds になるように adjust (アジャスト, 調整) します.



この左から3番目の図のように, ends が 1/4 tag と diamond の位置の混在となっているときは, 1/4 tag の位置になるように, お互いに近づきます. また, 1番右の図のように, ends が全員 diamond の位置にいても, centers が line でないときは, ends は 1/4 tag の位置になるように, お互いに近づきます.

Misc-2. Around (アラウンド)

Squared set から, Heads Pass Thru, Separate Around 1 to a Line は, Basic のコールですが, Around 1 は “1 人を回って” という意味です.

Line から, Head Boys Run Around 2 は, Basic のコールですが, head boys は 2 人を回って Run をするという意味です.

Wave から, Centers Run Around the End は, “end の人を回って” という意味です.

サンプルにつき省略

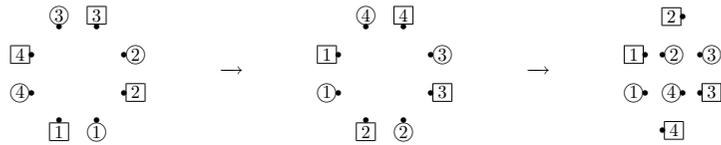
2つの平行な wave から、Ends Circulate Around the Outside は、“外側を回って”という意味です。

これらの Around を含む言葉があると、知らないことを言われて、「ええー何」となって、他のことをしたり困ってしまうことがあります。

Misc-3. At the Heads (アット ザ ヘッズ)

At は場所を示す前置詞で、squared set の head の位置にいる人のことです。

Circle Left 1/4, At the Heads: Pass the Ocean:



Misc-4. Behind (ビハインド)



この左の図で、“girls hold left hand each other, boys are behind the girls”のように説明されることがあります。“女性はお互いに左手をとって、男性は女性の後ろにいる”という意味です。Behind はカタカナでは“ビハインド”ですが、“ビ”の“イ”の音は発音されなく、アクセントが“ハ”の“ア”にあることから、聞きとれないことがあります。“ハハインド”または“ブハインド”(アクセントは“ハイ”にあります)と聞こえることが多いようです。

In Front of (イン フロント オブ)

この右の図で、“boys hold left hand each other, girls are in front of the boys”のように説明されることがあります。“男性はお互いに左手をとって、女性は男性の前にいる”という意味です。

Misc-5. Carefully (ケアフリー)

Carefully (ケアフリー) と be careful (ビー ケアフル) は、いずれも“次のコールは注意して”という意味です。

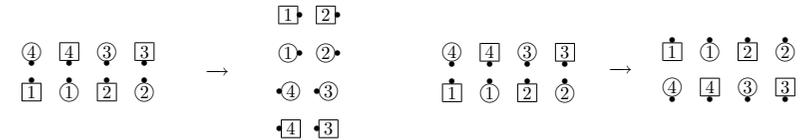
Misc-6. Courtesy Turn (カーテシー ターン)

Courtesy Turn 1/4 More (カーテシー ターン クォーター モア) では、Courtesy Turn をあと 1/4 (90度) 余分に行います。

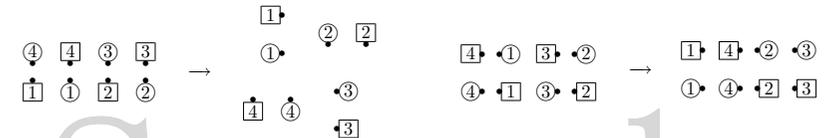
Courtesy Turn Full Turn (カーテシー ターン フル ターン) では、Courtesy Turn をあと 1/2 (180度) 余分に行い、あわせて1回転します。

次のように Right and Left Thru などと組み合わせた使い方があります。

Right and Left Thru, and Turn 1/4 More: Right and Left Thru, take a Full Turn:



Right and Left Thru, Heads Turn 1/4 More: Right and Left Thru, Centers Full Turn:



Misc-7. Diagonal (ダイアゴナル)

Diagonal (ダイアゴナル) は、斜めにということです。次の例を見てみましょう。

Boys Diagonal Pass thru: Boys Diagonal Double Pass thru:



Misc-8. Down the Line (ダウン ザ ライン)

Down the Line (ダウン ザ ライン) は、line に沿ってという補助的な言葉です。Bend the Line (ベンド ザ ライン) と間違えないようにしましょう。

Girls Trade down the line:



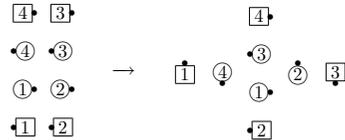
Misc-9. Giggle (ギグル)

Giggle は“くすくす笑う・忍び笑いをする・イッヒッヒと笑う”といった意味です。Squared set から Heads Spin the Top, Sides Giggle のように使われますが、動くことはありません。Clap Your Hands (手をたたく) や Cheer 'em Up (声援を送る) も同じようなことになります。

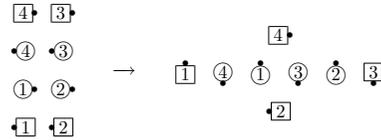
Misc-10. Half (ハーフ)

Half (1/2, ハーフ) は、コールを半分だけ行うものです。言い方には、“half (ハーフ)”, “one half (ワン ハーフ)” の2通りがあります。

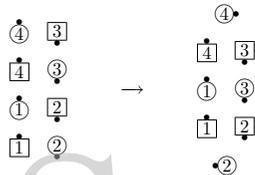
1/2 Circulate:



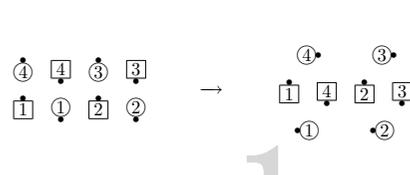
1/2 Acey Deucey:



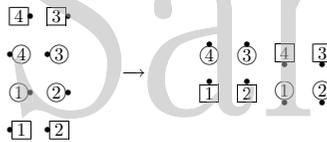
1/2 Circulate:



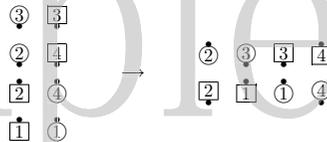
1/2 Split Circulate:



1/2 Scoot Back:

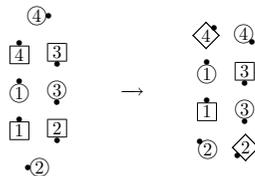


1/2 Zoom:

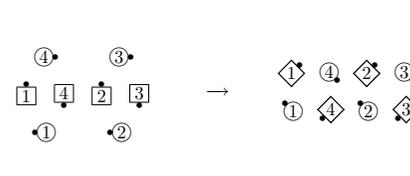


Scoot Back の leader の動きは 1 パート, trailer の動きは 3 パートで、それぞれの動きの半分を行います。3 パートのコールの半分では、1 つの目のパートと、2 つ目のパートの半分を行うこととなります。

1/2 Circulate:



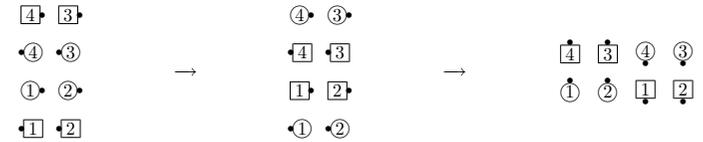
1/2 Diamond Circulate:



Once and a Half (ワンス アンド ア ハーフ)

Once and a Half (1 1/2, ワンス アンド ハーフ) は、コールを 1 回行ってから、始めからの半分を行うものです。実際には、“ワンス アナ ハーフ” と聞こえます。

Scoot Back Once and a Half:



1 回目のときは、例えば leaders でコールを行い trailers となったときは、残りの半分は、trailers としてコールを行います。この leaders/trailers を再評価することを *re-evaluate* (リエバリュエイト) といいます。

次の例では、ジョークとも言えますが、“Take a Peek, Trade the Wave” を 2 パートと考えます。

Take a Peek, Trade the Wave, Once and a Half:

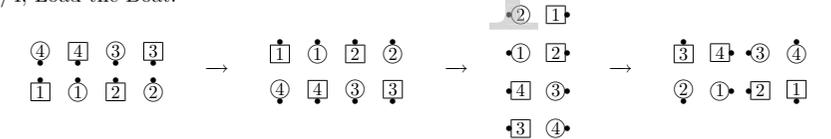


“Take a Peek” – “Trade the Wave” – “Take a Peek” を行います。Take a Peek については、Trade the wave のところを見てください。

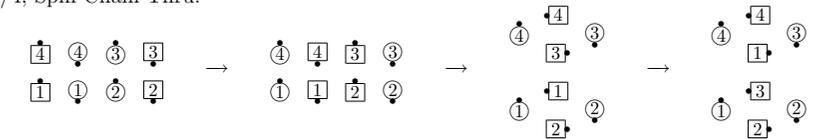
Three Quater (スリー クォーター)

Three Quater (3/4, スリークォーター) は、コールのパートの 3/4 を行うものです。Plus までのコールでは、4 パートののコールには、*Load the Boat* と *Spin Chain Thru* があります。

3/4, Load the Boat:



3/4, Spin Chain Thru:



3/4, Swing Thru:



この 3/4 Swing Thru の例では、Swing Thru は 2 パートのコールですが、各々のパートをさらに 2 つに分けて 4 つのパートを作ります。すなわち、1) Right 1/4 - 2) Right 1/4 - 3) Left 1/4 - 4) Left 1/4 とします。このうちの 3 パートを行うものです。

サンプルにつき省略

索引

(Anything) and Roll	20	Cut	36
(Anything) and Spread	17	Cut the Butterfly	36
1/2	44	Cut the Diamond	35
1/2 Acey Deucey	44	Cut the Galaxy	36
1/2 Circulate	44	Cut the Hourglass	36
1/2 Diamond Circulate	44	Cut the O	36
1/2 Scoot Back	44	deuce	30
1/2 Split Circulate	44	Diagonal	43
1/2 Spread	18	Diamond Circulate	34
1/2 Zoom	44	Dixie Chain	25
1/4 More	42	Dixie Grand	24
1/4 Out	11	Dixie Style to a Wave	47
1/4 tag formation と diamonds	41	Do the first part twice	34
3x1 line	2	double	5
Acey Deucey	2	Down the Line	43
All 8 concept	39	duck	53
All 8 Spin the Top	39	Ends Cross Fold	51
Around	41	Ends Cross Run	51
At the Heads	42	Exchange	25
be careful	42	Explode (Anything)*	28
Beer Mug Chain*	8	Explode and (Anything) (waves only) ..	28
Behind	42	Explode the Line	27
body flow	14, 20, 21	Explode the Wave	27
Carefully	42	Facing Couples Rule	23, 49
Centers Cross Fold	51	facing diamonds	35
Centers Cross Run	51	Fan Back	4
Chase Right	39	Fan the Top	22, 50
Cheer 'em Up	43	Fan the Top and Spread	18
Circle Left	37	Flip	36
Clap Your Hands	43	Flip the Diamond	38
Coordinate	14	Follow Your Neighbor	18, 21
Courtesy Turn	42, 48	Follow Your Neighbor and 1/2 Spread ..	18
Courtesy Turn 1/4 More	42	Follow Your Neighbor and Spread	17
Courtesy Turn Full Turn	43	Follow Your Neighbor, Boys Spread	18
Cross Fold	51	Four Ladies center for a Teacup Chain* ..	7
Cross Run	51	Full Turn	43
crossed	55	Giggle	43
Crossfire	28	Grand Left Swing Thru*	5

Grand Swing Thru	4	out	55
Half	44	palm star	39
Ice Cold	52	Passing Rule	50
In Front of	42	Peel Off	12
Individually	46	Peel the Top	33
Instead	46	Ping Pong Circulate	10
inverted line	2	point to point diamonds	35
Jump	46	points	34, 35
Just / Only	47	re-evaluate	29, 45
Left	47	Recycle	52
Left 3/4 Tag	47	Red Hot	52
Left Chain Down the Line	47	Red Hot / Ice Cold	52
Left Chase	40, 47	Relay the Deucey	30
Left Dixie Style to a Wave	47	Resulting Ends	52
Left Dosado	47	Reverse	53
Left Double Pass Thru	47	Reverse Circle to a Line	53
Left Fan the Top	50	Reverse Courtesy Turn	9, 48, 53
Left Ladies Chain	47	Reverse Flutterwheel	53
Left Pass Thru	47	Reverse Half Sashay	53
Left Pull By	47	Reverse Rollaway	53
Left Tag the Line	47	Reverse Single Circle to a Wave	53
Left Touch	47	Reverse Wheel Around	53
Left Track 2	47	Right and Left	25
Left Wheel and Deal	47	Right and Left Grand	25
Linear Cycle (waves only)	31	Roll	20, 30, 46
Lion	48	Roll to Face	53
Load the Boat	11, 45	Rooty Toot Toot	5
Look 'er in the eye	48	Same Position Rule	24, 53
mini wave	37	Same Sexes	53
Move Along	49	Single Circle to a Wave	37
Move on to the next	49	Single Circle*	37
new ends	53	Spin Chain and Double Exchange the Gears*	27
No Ladies center for a Teacup Chain*	7	Spin Chain and Exchange the Gears	25
normal diamonds	35	Spin Chain the Gears	3, 25
Ocean Wave / Facing Couples Rules	49	Spin Chain Thru	45
Ocean Wave Rule	12, 49	Spread	17
on to the next	49	Stack the Wood	55
Once and a Half	44	Star Promenade	53
Once and Three Quarter	46	Swing Thru	50
		T Bone Formation	54

Take a peek	38	カット ザ ダイヤモンド	35
Tea Mug Chain*	9	ギグル	43
Teacup Chain	6	クォーター タッグ フォーメーション と ダイヤモンド	41
Three Quarter	45	グランド スイング スルー	4
Too	54	グランド レフト スイング スルー	5
Track 2	19	クロスファイア	28
Trade the Wave	38	ケアフリー	42
Triple Scoot	5	コーディネイト	14
Turn Around	55	ジャスト / オンリー	47
Turn Back	55	ジャンプ	46
Two Faced	31	シングル サークル	37
U Turn Back	21	シングル サークル トゥー ア ウェイブ	37
Upside Down	55	スター プラマネード	53
Using Trade	31	スピン チェイン アンド エクスチェンジ ザギアーズ	25
Wheel and Deal and Spread	19	スピン チェイン アンド ダブル エクスチェンジ ザギアーズ	27
Without Stop	56	スピン チェイン ザギアーズ	3
Yellow Rock	55	スプレッド	17
アイス コールド	52	スリー クォーター	45
アット ザ ヘッズ	42	スリー パイワン ライン	2
アップサイド ダウン	55	セイム セクセーズ	53
アラウンド	41	セイム ポジション ルール	53
イエロー ロック	55	ターン アラウンド	55
イン フロント オブ	42	ターンナラウンド	55
インステッド	46	ダイヤモンド	43
インディビデュアリー	46	ダイヤモンド サークュレイト	34
インバーテッド ライン	2	ダウン ザ ライン	43
		ダック	53
		ダブル	5
		チェイス ライト	39
ウィズアウト ストップ	56	ティー ボーン フォーメーション	54
エーシー ドューシー	2	ティー マグ チェイン	9
エックスプロード	28	ティーカップ チェイン	6
エックスプロード アンド	28	デキシー グランド	24
エックスプロード ザ ウェイブ	27	トゥー	54
オーシャン ウェイブ と フェイスィング カブルズルール	49		
オーシャン ウェイブ ルール	49		
オール エイト スピン ザ トップ	39		
カーテシー ターン	42		
カーテシー ターン クォーター モア	42		
カーテシー ターン フル ターン	43		

トラック トゥー	19
トリプル	5
トリプル スケート	5
トレイド ザ ウェイブ	38
ノー レイディーズ	7
ハーフ	44
ハーフ スプレッド	18
パッシング ルール	50
ビア マグ チェイン	8
ピール オフ	12
ピール ザ トップ	33
ビハインド	42
ピンポン サーキュレイト	10
ファン ザ トップ	22
フェイスイング カブルズ ルール	49
フォー レイディーズ	7
フォロー ユア ネイバー	21
フリップ ザ ダイヤモンド	38
ムーブ アロング	49
ライオン	48
リサイクル	52
リゾルティン グ エンズ	52
リニアー サイクル	31
リバーズ	53
リレイ ザ ドウシー	30
ルック アー イン ジ アイ	48
レッド ホット	52
レッド ホット と アイス コールド	52
レフト	47
ロード ザ ボート	11
ロール	20
ロール トゥー フェイス	53
ワンス アンド ア ハーフ	44
ワンス アンド スリー クォーター	46